SABM
JAHBnet SMART ALLIANCE BUILDER MEMBER

職人品質を、もっと身近に。
アキュラホーム

2020 年(令和 2 年)4 月 30 日
株式会社アキュラホーム

アキュラホームが日産自動車販売会社と災害連携協定を締結
災害支援施設となる拠点を全国で 6 拠点に
～もしもの時、電力・災害備蓄品等を提供、一時避難所としても～

木造注文住宅を手がける株式会社アキュラホーム(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:宮沢俊哉)は、二俣川展示場(神奈川県横浜市)、かしわ沼南展示場(千葉県柏市)の 2 拠点が日産プリンス神奈川販売株式会社、千葉日産自動車株式会社と災害連携協定(※1)を締結し、新たに災害時支援施設となりました。

災害時支援施設とは、災害時に地域の方に電力や水、備蓄品などの供給を可能とする住宅展示場です。日産自動車販売会社と協定を結び、常に電気自動車を配備することで、大容量蓄電池の役割を担い、携帯電話の充電などに使用いただくことができます。また、その他の支援内容は拠点によってさまざまであり、井戸設置による持続的な水の供給(二俣川展示場のみ)や備蓄品の提供、災害情報の発信を行うなど、地域に貢献できる拠点として注目を集めています。アキュラホームグループの災害時支援施設は、これで全国 6 拠点となります。

アキュラホームグループでは、実物大耐震実験や、日本初の耐風公開実験を実施するなど、災害に強い住まいづくりを行うとともに、災害後も安心安全に住み続けられる住まいの開発に取り組んでいます。また、井戸付き住宅、太陽光発電と蓄電池をセットにした住宅提案も積極的に行っています。一方で、まちづくり事業でも、電柱を埋設したり、コミュニティを強化する仕掛けづくりをするなど、災害に強いまちづくりも推進しています。

近年の台風被害では、大規模な停電や断水が相次いでおり、当社の住宅展示場でもそのような状況に貢献できることはないかと検討を重ね、昨年 9 月に住宅展示場の新たな活用方法としてモラージュ菖蒲展示場(埼玉県久喜市)を災害時支援施設第一号としてオープンさせました。アキュラホームグループは、地域に根差すホームビルダーとして、災害時地域の皆様に電力や備蓄品等を提供する拠点を全国で増やし、豊かな暮らしの基盤となる「安心」をさらに強化していきます。

二俣川展示場　外観イメージ

●災害時支援施設としての役割

①電力の提供／日産リーフをモデルハウスに装備。蓄電量 40kwh で、約 6,000 人以上の携帯充電が可能。

②災害備蓄品の提供／飲料水や防寒グッズ、使い捨てカイロ、トイレットペーパー、ウエットティッシュ、ブルーシート、ゴミ袋などを完備し、災害時に無料提供します。その他、一時避難所としての展示場開放やテレビによる災害情報の提供、一時帰宅困難者への PC 利用無料開放、近隣避難所マップの配布 なども実施いたします。

③井戸水の提供／災害時の非常用水を確保する目的で、住宅に井戸の設置を推奨。トイレ用水として提供します。(井戸の有無は展示場により異なります。)

災害備蓄品

現在、新型コロナウイルス感染症拡大により緊急事態宣言発令中ですが、万が一自然災害が発生した場合でも、感染防止対策に配慮しながら、備蓄品の配給や充電設備等を実施します。

●新たに加わった災害支援施設

災害連携協定の締結会社	
二俣川展示場	かしわ沼南展示場
株式会社 アキュラホーム 日産プリンス神奈川販売株式会社	株式会社 アキュラホーム 千葉日産自動車株式会社

●災害時支援施設となる支店・住宅展示場一覧

・アキュラホーム埼玉北支店　モラージュ菖蒲展示場
　埼玉県久喜市菖蒲町菖蒲 6005-1（モラージュ菖蒲ハウジングステージ内）
・アキュラホームつくば支店
　茨城県つくば市研究学園 4 丁目 2-5
・アキュラホーム浜北展示場
　静岡県浜松市浜北区染地台 5 丁目 6-7（浜北中日ハウジングセンター内）
・オカザキホーム刈谷展示場
　愛知県刈谷市新富町 2 丁目 27
・アキュラホーム横浜支店　二俣川展示場
　神奈川県横浜市旭区さちが丘 47-1（tvkハウジングプラザ二俣川内）
・アキュラホーム千葉支店　かしわ沼南展示場
　千葉県柏市大島田 2-2-1（かしわ沼南住宅公園内）

（※1）災害連携協定：災害時における電気自動車（EV）による電力供給に関する協定。各拠点に日産リーフを常備し、災害時にはリーフから電力を供給することができる。また、日産自動車販売会社と協定を結ぶことで、万が一電力供給ができなくなった際には、要請により新たな電気自動車（EV）の貸出、又は充電協力が行われる。